

江南市立北部中学校で防災講座を行いました

令和6年8月30日（金）、江南市立北部中学校で生徒・運営協議会・地域住民計72名に防災講座を行いました。学校の近くには、木曾川が流れています。

講座では、江南市でも被害のあった伊勢湾台風や昭和51年9.12豪雨、東海豪雨など、過去に発生した水害を学習しました。

その後、各グループに分かれ、VRによる浸水疑似体験やペットボトルで雲や竜巻を作る防災科学実験、ハザードマップの確認、マイ・タイムラインの作成を行いました。マイ・タイムラインは、運営協議会や地域住民の方々と、いつ避難をしたらいいのかなどを話し合いながら協力して作成しました。

浸水疑似体験を通して、「雨の降りかたが怖かった。」「思っていたよりも、リアルでびっくりした。」との感想がありました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、防災講座の様子は尾北ホームニュース、ケーブルテレビSTARCATに取材頂きました。

